



『哲也の部屋』 11/17 (木) [No. 6]

大変
すみません
に
な
り

“きらちゃん”が来た!!!

今日、長門小学校に子ヤギの“きらちゃん”が来ました！

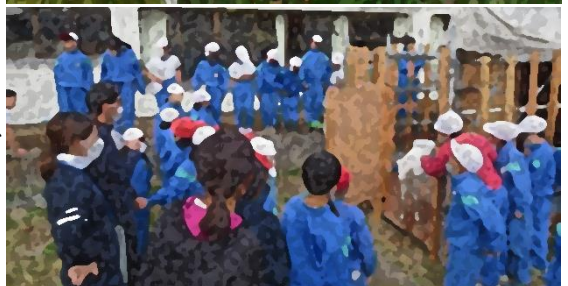
“きらちゃん”を招いたのは3年生の子どもたち（もちろんその裏には、子どもたちが知らない担任の様々な働きかけがあったのですが…）。9月に行った鷹山牧場での畜産体験をきっかけに、「牛かヤギを飼ってみたい」との声上がり、飼うか飼わないか・飼うとしたらどちらを飼うかについて、飼うことの良さや問題点、心配なことなどを、何回も話し合いを重ねた結果、1か月間お試しで飼ってみて正式に決めることになったのです。ヤギは、上田市浦里地区でボランティア団体の皆さんが共同で飼育しているヤギで、青木村の堀内農園さんの働きかけによりお借りすることができました。立派なヤギ小屋（写真下）は、3年生保護者の竹内さんがお知り合いの業者の方と一緒に骨組みを立て、そこに庁務員の三浦さんが床板や屋根、側面部分を木材やシートで覆ったりしてつくっていただきました。材料の一部は斎藤木材さんから分けていただきました。

こうして、様々な方々のご厚意と子どもたちの熱意によって、“きらちゃん”を迎えることができたのです。

3年生はもちろん、他の学年の子どもたちも大興奮。みんな大歓迎で“きらちゃん”とふれあっていました。

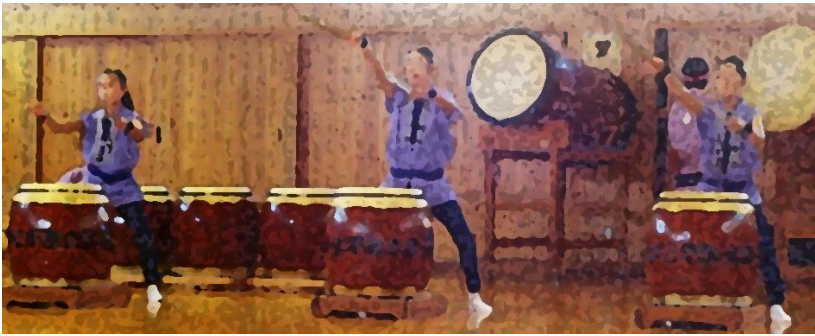
「あしたから7時に来よう！」と相談している3年生男子の姿が印象的でした。

3年生の皆さん！ 大事なのはこれからです。“きらちゃん”が長門小を好きになってくれるよう、みんなで協力してお世話をしましょう！



～ 追 伸 ～

この週末に、町の催しがありました。「ふれあい館祭り」と「ながわスポーツクラブ『モルック』体験」です。



ながと不動太鼓

ふれあい館
利用児童の作品



空手教室

ふれあい館祭り



ふれあい館祭り



『モルック』体験

町の催しで堂々と発表をする子どもたちと、その姿を応援しに駆けつける友だち。
町の催しに積極的に参加し楽しむ子どもたちと、後押ししてくださる親御さん。

町では、人と人とのつながりを大切にしよう、様々なことが行われているのです。

人口5,800人足らずの町、全校168人の小学校。

長和町だから、長門小だからこそその良さを、広げていきたいなあと感じました。